

## HP-UX 11iv3上で製品を使用する上でのお願い(注意)

### ■PHKL\_41643 適用のお願い

以下の製品を今後HP-UX 11iv3 上で利用される、または、現在HP-UX 11iv3 上で既に利用されている場合について、カーネルパッチ : PHKL\_41643 を適用していただくことになりました。

#### 【HP-UX 11iv3 上でPHKL\_41643 の適用が必要となる製品】

- ・ Micro Focus Operations agent software 11.00以降のバージョン (OAと呼ばれている製品)
- ・ Micro Focus Glance Plus Pak software (Glance+Pakと呼ばれている製品)
- ・ Micro Focus GlancePlus software (GlanceまたはGlancePlusと呼ばれている製品)
- ・ Micro Focus Performance agent software (MWAやOVPA、またはPAと呼ばれている製品)

### ■PHKL\_41643 の適用をお願いする理由

PHKL\_41643 は、ktracer, KI (Kernel Instrumentation) の累積パッチです。

上記製品は共にインストールマシンの性能情報を測定、収集する機能と主に提供しています。

測定を行う部分の主要プロセスであるmidaemon が、KI というインターフェイスを介してカーネルで提供している性能情報を参照しています。

PHKL\_41643 の中には、KI に対する障害改修や機能拡張が含まれており、OEM 元では、このパッチが適用済みであることが製品を使用する上での前提と定めています。

### ■PHKL\_41643 未適用のまま製品を使用され障害が発生した場合について

OEM 元では、HP-UX 11iv3 上で動作している上記製品の障害調査について、発生した障害が、

- ・ midaemon / perfd (midaemon をperfd は共有して動作しています)に関連するもの
- ・ カーネル依存のメトリックに不正が見られるもの

といった場合には、まずPHKL\_41643 が適用された状態でその事象が発生したものの否かを確認します。

PHKL\_41643 未適用の状態であれば、このパッチを適用した後でその事象が再発するか否かを確認することをOEM 元より求められます。

そのためパッチ未適用の状態、上記のような事象が発生した場合には、このパッチを適用してください。

(PHKL\_41643 未適用の状態での、実質的な調査は不可能となります。)

なお、PHKL\_41643 が適用されている状態で事象が発生している場合には、技術調査が可能になります。

これから上記製品を導入して利用される予定のお客様、現在上記製品を既に利用されているお客様には、お手数をお掛けしますが、それぞれ事前・事後でのPHKL\_41643 適用の実施をお願いいたします。

■PHKL\_41643 の適用に於ける注意点

- ・ PHKL\_41643 の適用時にはシステム（OS）の再起動が必要です。
- ・ PHKL\_41643 には以下の依存パッチがあります。

パッチ適用時には依存パッチの適用も必要です。

PHKL\_38036 ivt cumulative patch

PHKL\_38098 cec\_psm cumulative patch

PHKL\_41643 をHP 社のパッチサイトより入手する際に、依存関係を含めた（考慮した）形で入手する場合には上記依存パッチも含まれていますので改めて意識する必要はありません。

（PHKL\_41643 で含まれる全ての依存パッチを含んだ形で入手した場合にはこの注意点は該当しません。）

- ・ パッチ適用時には、推奨もしくは最新パッチを必ず適用してください。

2012/07/19 現在、PHKL\_41643 は推奨かつ最新パッチとなっております。

**今後 PHKL\_41643 に替わるパッチ（後継パッチ）がリリースされた際には、そちらを適用してください。**

■補足

- ・ PHKL\_41643 を適用したことが起因して何か障害が発生したとの報告は現状ありません。
- ・ PHKL\_41643 に関するお問合せは、NEC カスタマーサポートセンター（該当プロダクト：HP-UX カーネル（HP-UX））へお問合せ下さい。

以上